

薬学部

①教育内容

薬学部のカリキュラムは、高度な薬学専門知識を涵養するための基礎薬学、衛生薬学、医療薬学、臨床薬学、薬物療法における臨床実践能力を養うための実務実習や問題解決能力やプレゼンテーション能力などを養うための薬学研究などから構成されている。

②教育方法

授業科目を共通教育科目と専門教育科目に分け、それらを体系的に編成し、講義、演習、実習を適切に組み合わせた授業を行う。専門教育科目では、演習・実習科目において少人数制で実践的な技術や技能を習得させ、自己表現力、コミュニケーション能力、問題解決能力などを養うためにスモールグループディスカッション（SGD）、ロールプレイ、プレゼンテーションなどを行う。講義や演習で学んだ基礎的な力を活用し、薬剤師としての実践力を身に着けることを目的に、病院や薬局において臨地実習を行う。

【共通教育】

共通教育のCPに関しては別に定める。

共通教育に関するCPをもって学部CPを構成する。